学校番号	１０１２

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	政治・経済（数研出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・過去から現在に及ぶさまざまな社会問題を理解し、現在の日本のあり方を考えさせる。また、種々の社会問題に対し、自ら解決策を考え、意見を出し合い、集団での合意形成を行う力を養わせる。
・新聞記事などの最新ニュースを扱い、現代社会について理解を深める。

2　学習の到達目標

・政治や経済の基本的な概念・理論や最新の事象だけではなく、諸問題の歴史的背景を理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
・政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。
・多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の社会的事象と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄や学び方を理解する。また、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用して学び方、知識を身に付ける。	現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現する。	現代の社会と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力理解する態度を身に付け、人間としてのさまざまな在り方生き方についての自覚を深めようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代の政治	1民主政治の基本原理と展開 2日本国憲法と基本的人権 3日本の政治機構 4政治参加と民主政治の課題	a: 政治の基本原理と政治体制、憲法を理解し、実生活に結びつきを学ぶ。人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を学ぶ。また、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用して学び方、知識を身に付ける。 b: 政治の基本原理と政治体制、憲法を理解し現代の社会にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現する。 c:政治に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力理解する態度を身に付け、人間としてのさまざまな在り方生き方についての自覚を深めようとする。	ワークシート 定期考査 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ワークシート 定期考査	ワークシート ワークシート ワークシート グループワーク

2学期	現代の経済	1経済活動の意義と経済体制 2現代経済の仕組み 3日本経済と福祉の向上	a:経済活動とは何か理解し、生活していく上で基本的な事柄を理解する。また、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用して学び方、知識を身に付ける。 b:経済に関する 事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現する。 c:経済に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力理解する態度を身に付け、人間としてのさまざまな在り方生き方についての自覚を深めようとする。	ワークシート 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 定期考査	ワークシート グループワーク ワークシート

3学期	現代の国際社会	1国際政治の動向 2国際経済の動向 3国際社会の課題と日本の役割	a: 国際社会において、世界の情勢を知り、基本的な事柄を理解する。また、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用して学び方、知識を身に付ける。 b:世界で巻き起こっている課題を見いだし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現する。 c:国際社会に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力理解する態度を身に付け、人間としてのさまざまな在り方生き方についての自覚を深めようとする。	ワークシート 定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 定期考査	ワークシート ワークシート グループワーク

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度